

基本計画

THE MASTER PLAN OF ANJO CITY

第6章 重点戦略	21
重点戦略1 子どもを育む優しいしきみをつくる	23
重点戦略2 子どもを育む確かなちからを蓄える	25
重点戦略3 子どもを育む安らぎのばしょを築く	27
第7章 分野別計画	29
1. 重点戦略との関係性	29
2. 分野別計画の見方	30
[分野別計画]	
1 子育て	31
2 学校教育	33
3 福祉	35
4 市民参加と協働	37
5 農業	39
6 商工業	41
7 観光・交流	43
8 文化芸術	45
9 健康・医療	47
10 スポーツ	49
11 生涯学習	51
12 都市基盤	53
13 住環境	55
14 防災・減災	57
15 生活安全	59
16 環境	61
第8章 行財政運営の方針	63

第6章

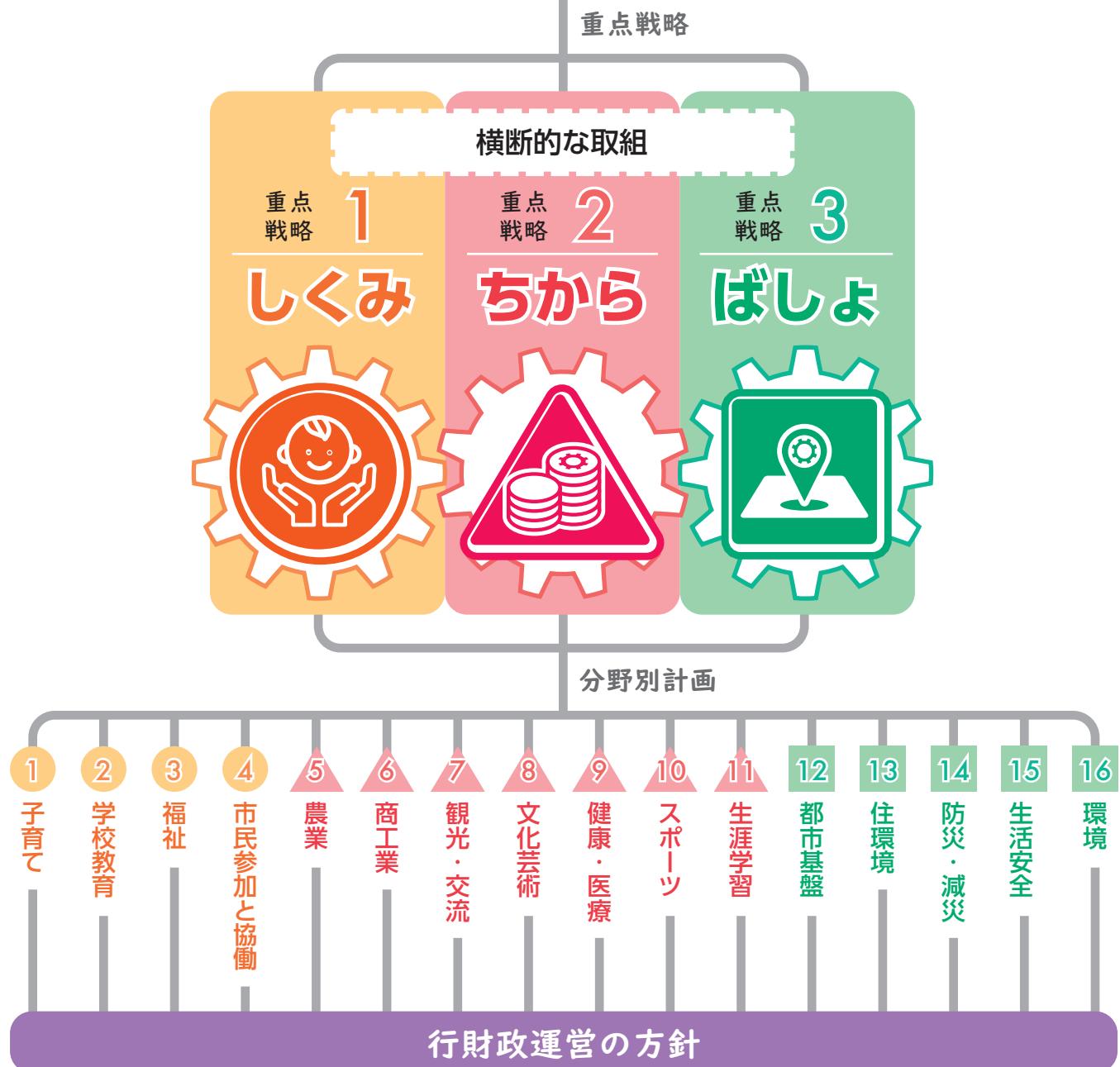
重点戦略

まちの未来を担う子どもたちが、社会全体で大切に育まれ、健やかに成長できるまち。そんなまちを創ることで、誰もが未来に希望を持ち、幸せを感じし続けることができるようになると考えます。

目指す都市像の実現に向け、施策を戦略的に進めるため、「しくみ」「ちから」「ばしょ」の3つの重点戦略を掲げ、行政分野を横断して重点的に取り組むプロジェクトを設定します。

目指す都市像

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城



重点戦略

子どもを育む優しい

1

しくみ をつくる



子どもを育むための「しくみ」とは、子どもを生み育てたいという希望がかなう環境であると考えます。妊娠から出産、その後の子どもの成長過程における切れ目のない支援や、子どもが心豊かに、健やかに成長できる教育環境の充実を図り、地域でのつながり、支え合いにより子どもを育む優しい「しくみ」をつくります。

重点戦略

子どもを育む確かな

2

ちから を蓄える



子どもを育むための「ちから」とは、安定した経済基盤に支えられた豊かな暮らしを守り、市民一人ひとりが活力に満ちた生活を送ることができる環境であると考えます。

本市のこれまでの発展を支えてきた産業のさらなる成長と市民活力の向上を図ることにより、子どもを育む確かな「ちから」を蓄えます。

重点戦略

子どもを育む安らぎの

3

ばしょ を築く



子どもを育むための「ばしょ」とは、安全・安心で快適な生活環境が整い、生まれ育った子どもがまちへの愛着を持ち、住み続けたいと思うまちであると考えます。

暮らしの安全を確保し、魅力的なまちづくりを進めるとともに、これまで引き継がれてきた豊かな環境を守ることにより、子どもを育む安らぎの「ばしょ」を築きます。

重点戦略

1

子どもを育む優しい

しくみをつくる



プロジェクト

【プロジェクト 1】→ 子どもを生み育てる希望をかなえる環境の充実

【プロジェクト 2】→ 子どもの健やかな成長を支える教育環境の充実

【プロジェクト 3】→ みんながつながり支え合う地域づくり

KPI
重要業績評価指標

KPI (重要業績評価指標)

策定時の値
(2023 年度)目標値
(2031 年度)

子育て環境に対する満足度

49.5%

57.5%

みんなと学ぶことは楽しいと
答える児童生徒の割合

—

各学校
90.0%以上福祉に関する相談先が身近に
あると感じる人の割合

37.0%

45.0%

数値目標

出生数

策定時の値 (2022 年)

目標値 (2031 年)





子どもを生み育てる希望をかなえる環境の充実

- ① 子どもを生み育てたい全ての人が結婚、妊娠、出産の希望をかなえ、安心して産前産後を過ごすことができるよう、切れ目ない支援を行います。
- ② 多様な保育ニーズに対応するために、保育環境の充実を図ります。
- ③ 子ども一人ひとりの養育環境に応じて様々な困りごとに対する支援ができるよう、妊娠婦・子育て世帯・子どもの包括的な相談支援体制を整備します。
- ④ 子どもたちが安心して暮らすことができるよう、多様な居場所づくりを進めます。



子どもの健やかな成長を支える教育環境の充実

- ① 地域全体で子どもの学びと成長を支えるために、コミュニティ・スクール^{*1}と地域学校協働活動^{*2}を推進します。
- ② 特別支援学級に在籍する子どもや医療的ケアが必要な子ども、不登校児童生徒など、様々な支援を必要とする子どもへのきめ細やかな支援体制の充実を図ります。
- ③ 子どもが学校生活を安全・安心、快適に過ごすことができるよう、小中学校の施設環境の維持・向上を図ります。
- ④ 子どもの健全な発達を支えるため、安全・安心な学校給食の提供や地元農産物を使用した食育の推進を図ります。
- ⑤ 子どもの生きる力や豊かな人間性を育むために、遊びを通じた幼児教育の充実を図ります。



みんながつながり支え合う地域づくり

- ① 子ども・障害者・高齢者・生活困窮者など、福祉分野を横断した支援ニーズに対応できる包括的な支援体制を整備します。
- ② 地域における課題解決力の向上のため、町内会などの活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図るとともに、地域活動の担い手の育成を進めます。
- ③ 企業やNPO、大学、高校などとの連携強化を図り、多様な主体の協働によるまちづくりを推進します。

* 1. コミュニティ・スクール

* 2. 地域学校協働活動

町内会を始め、地域で活動する市民団体や企業なども含めた地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える狙いのもとに行われる活動
地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働を行う様々な活動

重点戦略

2

子どもを育む確かな

ちから を蓄える



プロジェクト

- 【プロジェクト 1】 農業の持続的な発展と新たな価値の創出
- 【プロジェクト 2】 豊かな暮らしを支える地域経済の活性化と雇用の創出
- 【プロジェクト 3】 新たな人の流れと価値を生み出す魅力づくり
- 【プロジェクト 4】 誰もが活力にあふれ、活躍できる環境づくり

KPI
重要業績
評価指標

KPI (重要業績評価指標)

策定時の値
(2023 年度)目標値
(2031 年度)市内総生産^{*1}

1兆 2,961 億円

1兆 4,850 億円

観光施設やイベントにおける
観光入込客数^{*2} (単年度)208 万人
(2022 年度)

300 万人

健康であると感じている人の
割合

83.1%

87.0%

数値目標

策定時の値 (2020 年度)

目標値 (2031 年度)

人口一人当たり
市民所得

331 万円

450 万円



* 1. 市内総生産

* 2. 観光入込客数

1年間に市内の経済活動によって新たに生み出された付加価値の総額

デンパークなどの観光施設や安城七夕まつりなどのイベントといった日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者の数

農業の持続的な発展と新たな価値の創出

プロジェクト

1

主な取組内容

- ① 地域農業の担い手の確保と育成のため、新規就農希望者に対する支援を強化するとともに、女性の経営参画や定年帰農者の就農などを促進します。
- ② 生産性の向上と安城農業の持続的な発展のため、優良農地の保全や農地の集積・集約化を促進するとともに、農業分野の研究機関、教育機関などが集積する地域を実証の場とした産官学連携の推進と新技術の開発についての調査・研究を進めます。
- ③ 経営の改善や所得の向上に取り組む農業経営体を支援するため、地元農産物のブランド化や販路の拡大などを支援します。

プロジェクト

2

主な取組内容

豊かな暮らしを支える地域経済の活性化と雇用の創出

- ① 新製品や新技術の開発に加え、デジタル化やカーボンニュートラル^{*1}といった社会情勢の変化に対応した事業者との新たな事業展開に対する支援を行います。
- ② 企業誘致と既存企業の流出抑制を図るため、工業用地の確保や民間開発の促進など、企業の立地を円滑に進める環境を整備します。
- ③ 新たな産業による雇用の創出と既存産業における雇用の定着のため、創業及び事業承継に対する支援を行います。

プロジェクト

3

主な取組内容

新たな人の流れと価値を生み出す魅力づくり

- ① SNSなど多様な情報発信ツールを活用した本市の魅力発信体制の充実を図ります。
- ② 本市ならではの特産品を活用したふるさと納税の取組、安城七夕まつりなど特色あるイベントの実施により、本市の魅力の増進を図ります。
- ③ デンパーク、丈山苑などの観光資源や、本證寺などの歴史資源を有効活用し、市内観光の魅力を高めます。
- ④ プロスポーツチームや地域のスポーツチームなどとの連携により、スポーツを通じた地域活性化を図ります。
- ⑤ プロバスケットボールチームの本拠地として計画される地域交流の拠点において、交流人口^{*2}や関係人口^{*3}を生み出し、本市の新たな魅力とまちの賑わいを創出します。

プロジェクト

4

主な取組内容

誰もが活力にあふれ、活躍できる環境づくり

- ① 市民一人ひとりが心身の健康を維持することができるよう、健康づくり環境や医療体制の充実を図ります。
- ② 誰もがスポーツに親しみ、様々な立場から関わることができる環境整備により、健康の増進と活力の創出を図ります。
- ③ ライフスタイルや価値観の変化に伴い、多様化する市民ニーズに応じた幅広い分野での学習機会をつくり、生涯を通じて自分らしく主体的に学習することができる環境を整備します。

用語
説明

* 1. カーボンニュートラル

温室効果ガス排出量をできるだけ削減し、削減できなかった温室効果ガスを吸収または除去することで実質ゼロにすること

* 2. 交流人口

P 18 参照

* 3. 関係人口

特定の地域に継続的に多様な形でかかわる人々

重点戦略

3

子どもを育む安らぎの

ばしょを築く



プロジェクト

【プロジェクト1】 誰もが住みたくなる魅力的なまちづくり

【プロジェクト2】 穏やかな暮らしをかなえる安全・安心なまちづくり

【プロジェクト3】 豊かな環境と限りある資源を未来につなぐまちづくり

KPI
重要業績
評価指標

KPI (重要業績評価指標)

策定時の値
(2023年度)目標値
(2031年度)居住誘導区域^{*1}の人口128,003人
(2020年度)

129,000人

防災・減災対策に対する
満足度

67.8%

72.0%

魅力ある自然環境にあふれた
まちであると思う人の割合

64.6%

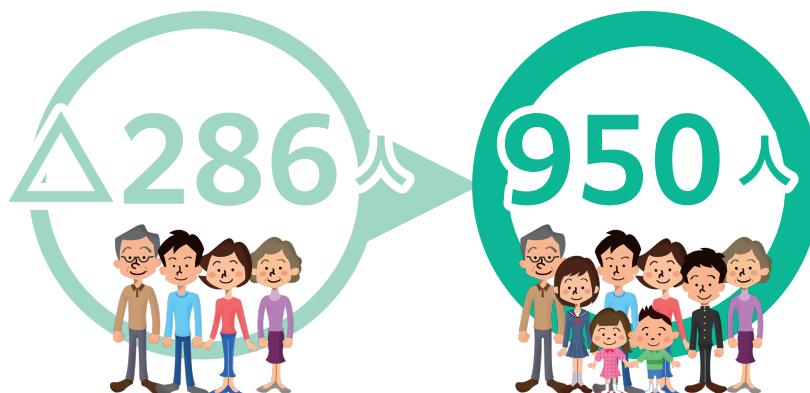
75.0%

数値目標

策定時の値 (2022年)

目標値 (2031年)

人口の社会増



* 1. 居住誘導区域

市街化区域のうち、住居を建てるうことのできない工業専用地域などを除いた区域



誰もが住みたくなる魅力的なまちづくり

- ① 主要駅周辺において、利便性の向上と交流空間の創出に向けた都市基盤の再整備について検討を進めます。また、公共的空間の積極的な利活用を促進します。
- ② 人口の流出抑制と流入の受け皿を確保するため、土地区画整理事業などにより安全で快適な住環境を提供します。
- ③ 地域の交通環境向上のため、あんくるバスなどの公共交通サービスや道路ネットワークの充実を図ります。
- ④ 暮らしの質の向上を図るため、誰もが使いやすい公園の整備を進めます。



穏やかな暮らしをかなえる安全・安心なまちづくり

- ① 地域の防災力向上を図るため、自主防災組織の支援や消防団との連携強化を進めます。
- ② 公共インフラの耐震化や住宅の耐震対策支援、河川、調整池などの雨水対策、無電柱化の推進により、災害に強いまちづくりを推進します。
- ③ 地域が主体となる地区防災計画の策定や防災訓練の実施などを支援し、地域の防災活動の推進と共助の意識の醸成を図ります。
- ④ 防犯カメラや特殊詐欺^{*1} 対策電話機器を活用するとともに、地域や警察、学校などとの連携を強化することにより、犯罪のないまちづくりを進めます。



豊かな環境と限りある資源を未来につなぐまちづくり

- ① 魅力ある自然環境を未来につなぐため、豊かな田園が生み出す良好な景観や様々な生き物を育む機能を持つ農地を保全します。
- ② ごみの減量、再使用、再生利用を推進することにより、持続可能な循環型社会^{*2}の形成を図ります。
- ③ 省エネルギーの推進や再生可能エネルギー^{*3}の活用により、公民が一体となって温室効果ガスの削減に取り組みます。

* 1. 特殊詐欺

* 2. 循環型社会

* 3. 再生可能エネルギー

被害者に電話を掛けるなど、不特定多数の者から現金などをだまし取る犯罪
廃棄物等の発生抑制、循環資源の循環的な利用及び適正な処分が確保されることによって、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会
石油や石炭、天然ガスといった有限な資源である化石エネルギーとは違い、太陽光や風力、地熱といった地球資源の一部など自然界に常に存在するエネルギーのこと